

三菱ふそうバス車両床下の防錆点検と補修要領（簡易版）

バスの下廻りは、使用環境（融雪塩等）の影響で、錆によるダメージを日々うけており、点検不十分な場合には路上故障に繋がる可能性があります。

今般、お客様の安全運行のために、12 か月毎の点検項目として車枠及び車体、緩衝装置の箇所についてメンテナンスノートに追加を致しました。

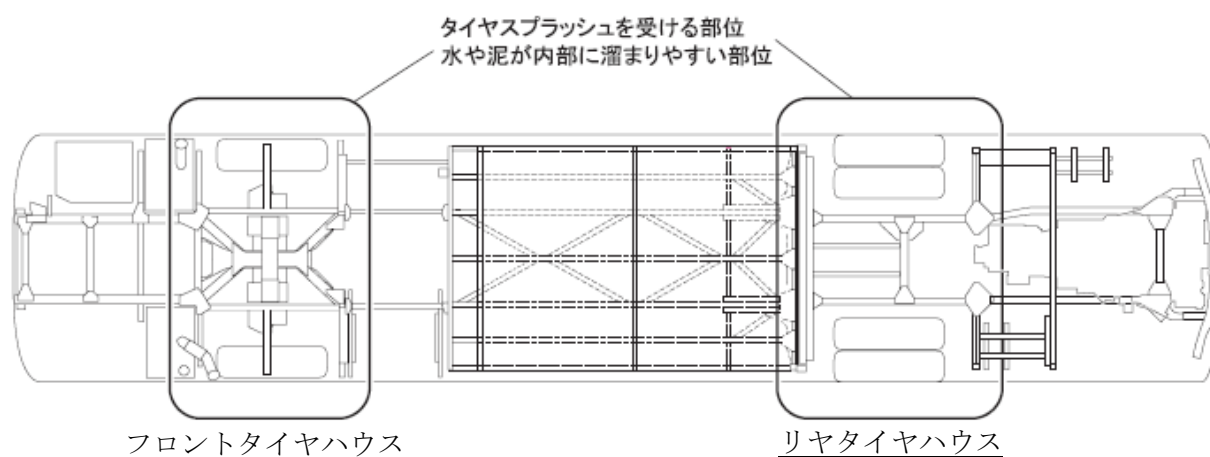
これら箇所の点検要領についてご紹介いたしますので、お客様の保有車両を点検頂きたくご連絡致します。

なお、本紙は点検要領の抜粋版であり、詳細は弊社ホームページをご覧ください。

http://www.mitsubishi-fuso.com/jp/information/bus_underfloor/index.html

1. 点検部位

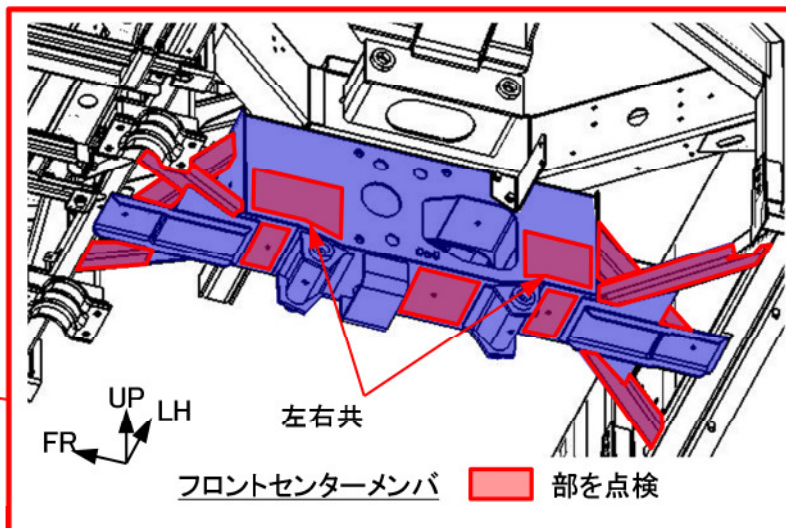
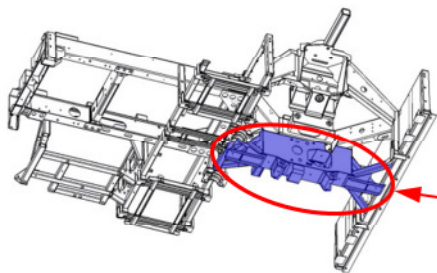
フロント及びリヤのタイヤハウス部



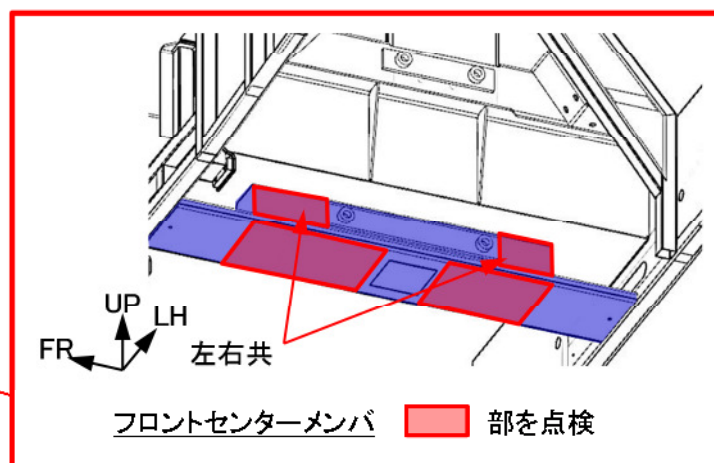
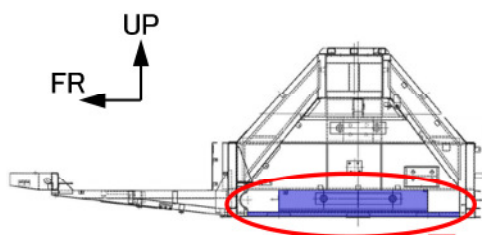
1.1 フロントタイヤハウス部

① フロントセンターメンバー

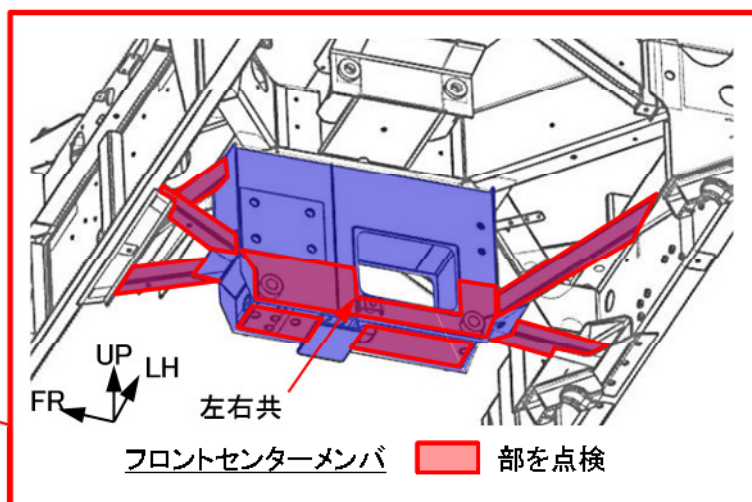
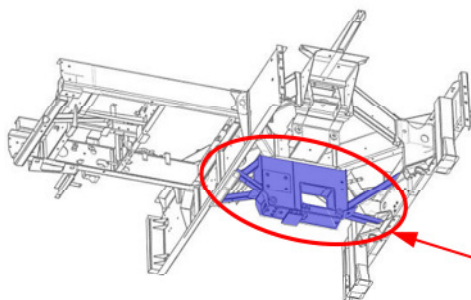
MS(フロント独懸仕様)
MM(フロント独懸仕様)



MU



MJ(フロント独懸仕様)
MK(フロント独懸仕様)



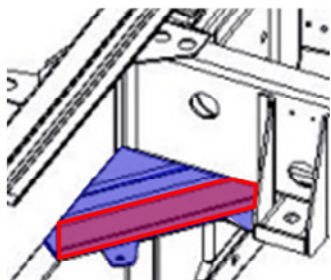
1.2 リヤタイヤハウス部

②サスペンションサポート, ③ラテラルロッドブラケット, ④エアスプリングブラケット

MS(ワイドサス仕様)

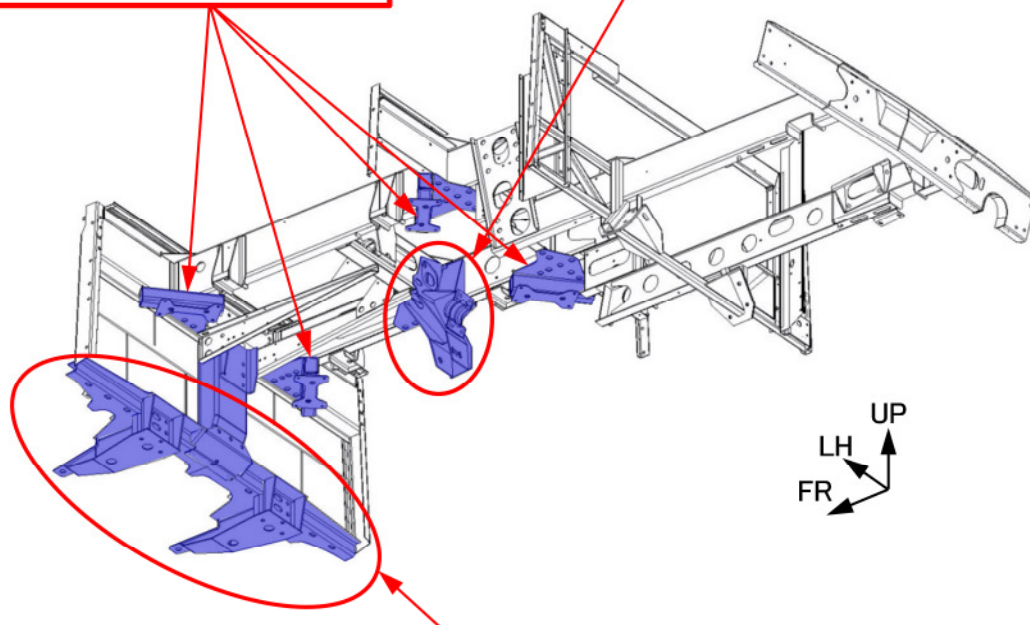
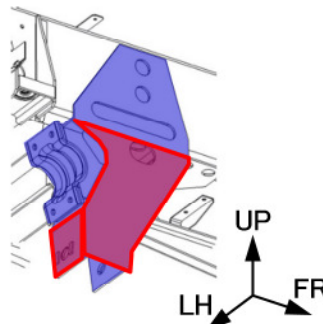
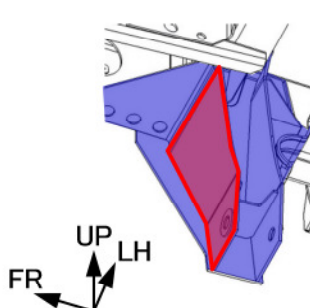
エアスプリングブラケット
(裏側も同様、全4箇所)

部を点検



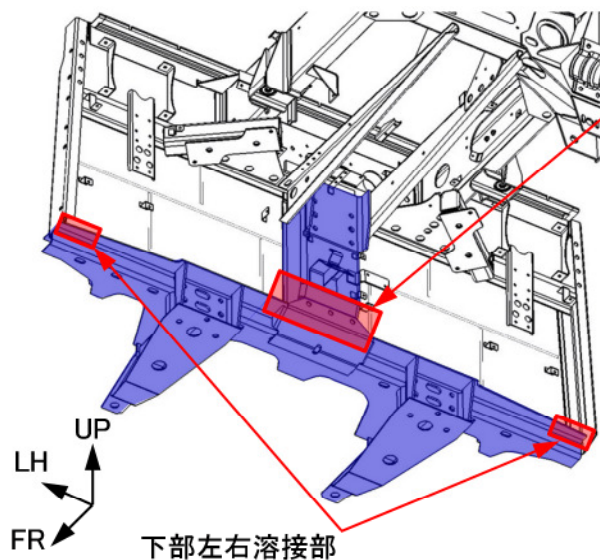
ラテラルロッドブラケット

部を点検

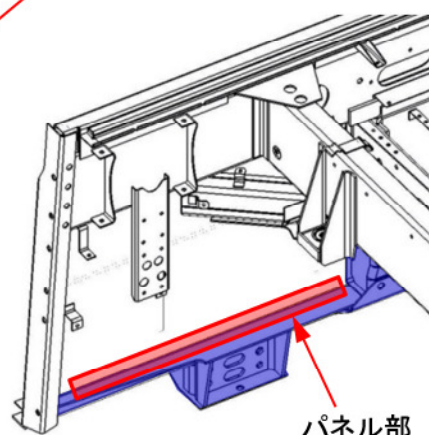


サスペンションサポート

部を点検



中央下部取付部周辺

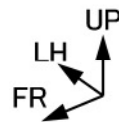
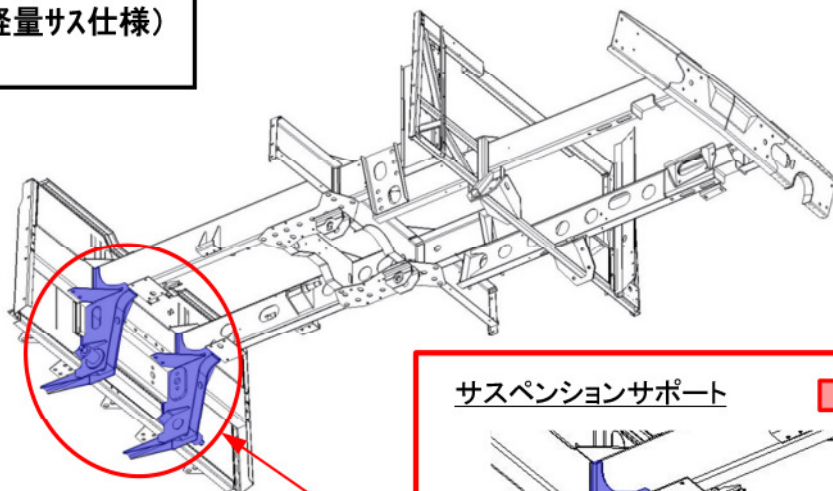


パネル部

1.2 リヤタイヤハウス部

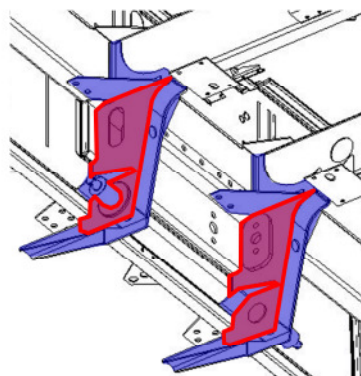
②サスペンションサポート

MS(軽量サス仕様)
MM

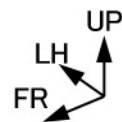
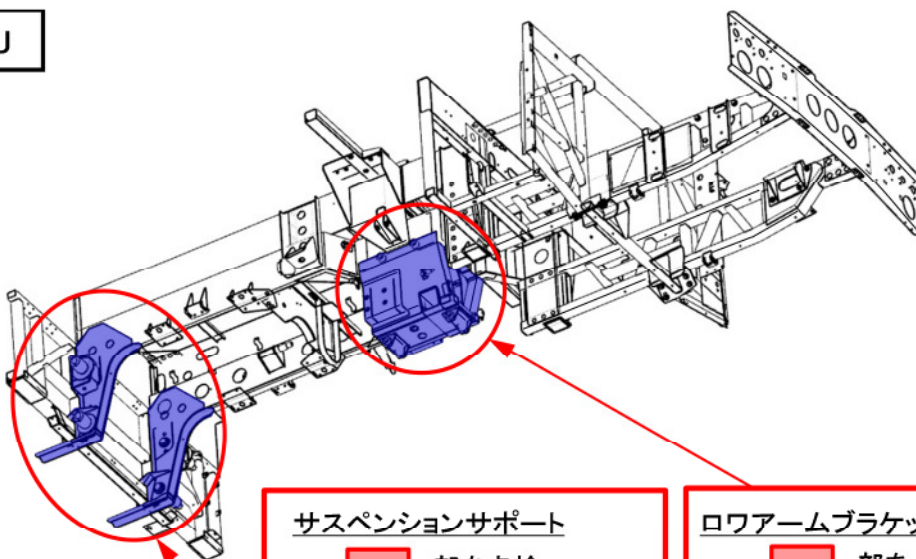


サスペンションサポート

部を点検

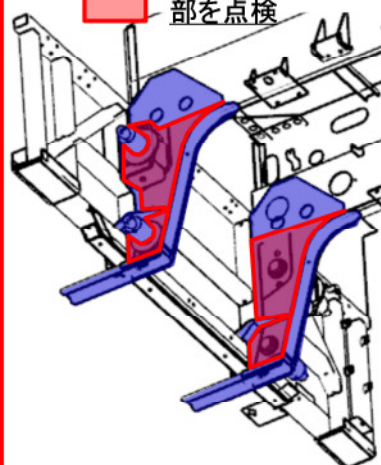


MU



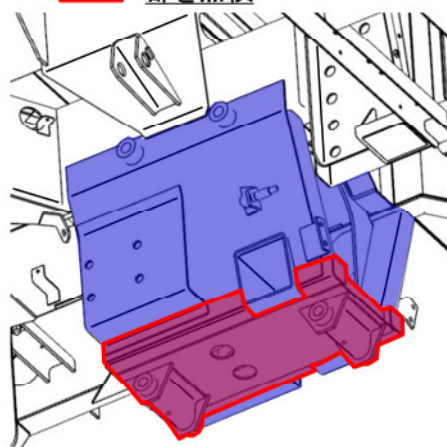
サスペンションサポート

部を点検



ロワアームブラケット

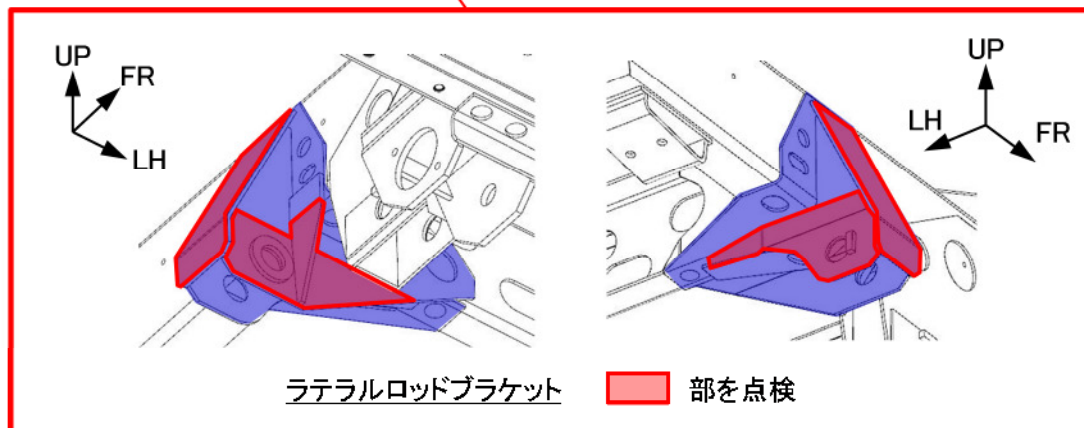
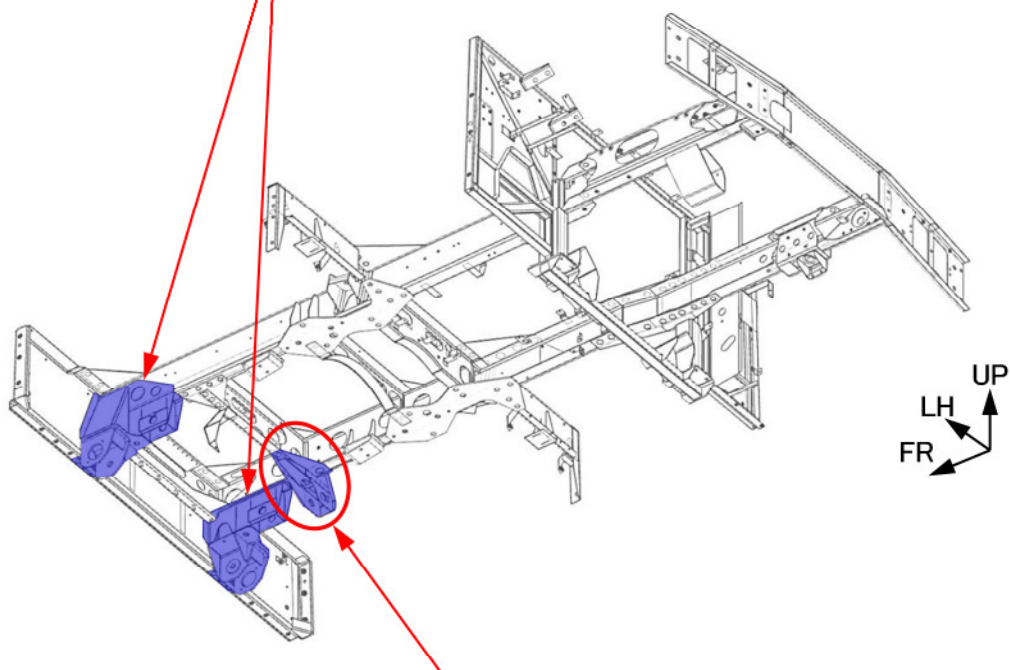
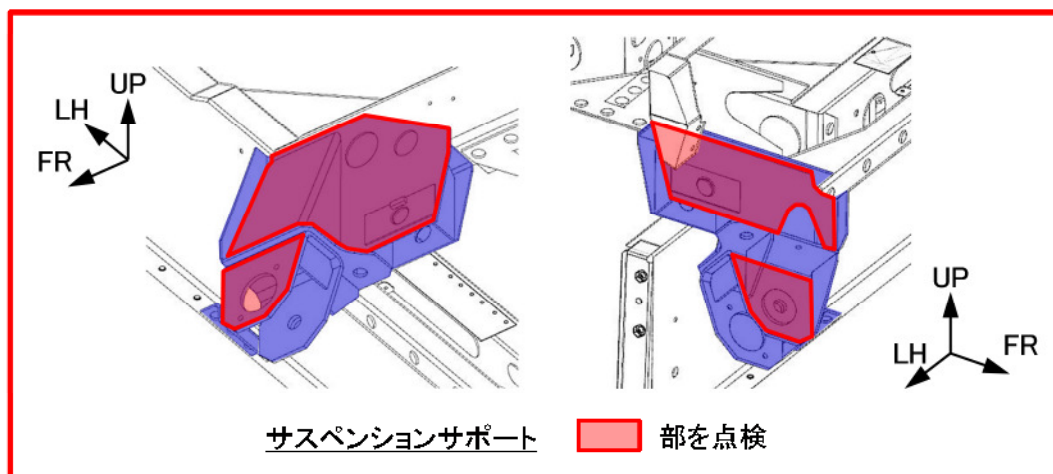
部を点検



1.2 リヤタイヤハウス部

②サスペンションサポート, ③ラテラルロッドブラケット

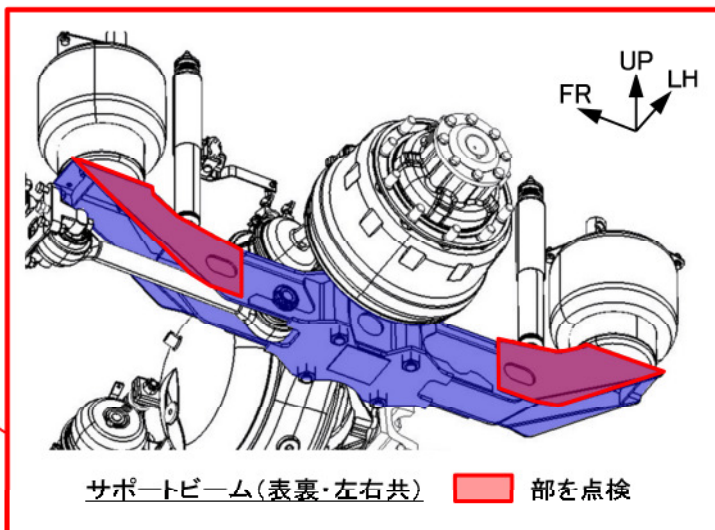
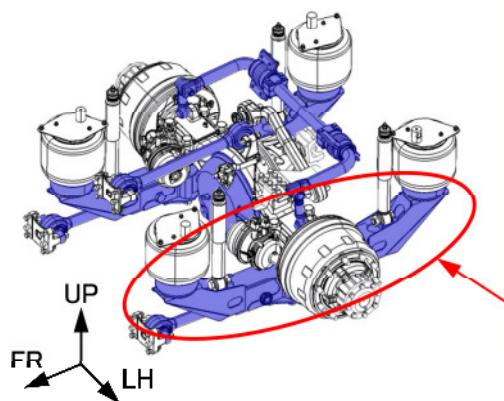
MJ(エアサス仕様)
MK(エアサス仕様)



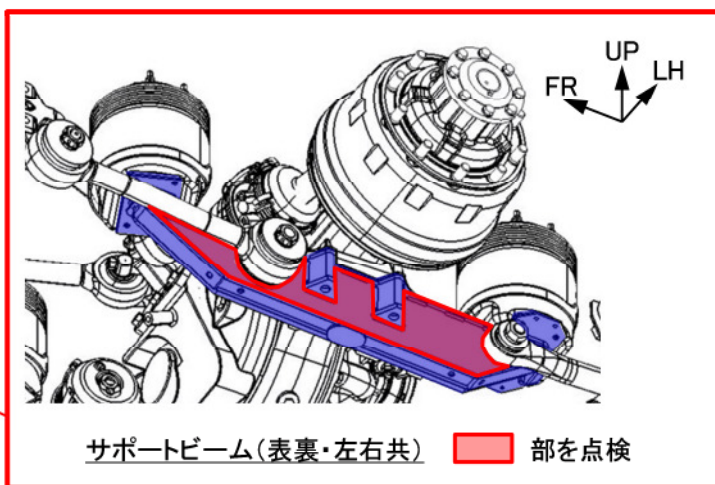
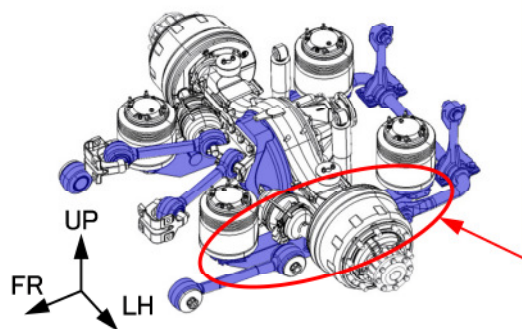
1.2 リヤタイヤハウス部

⑤サポートビーム

MS(ワイドサス仕様)
MM



MS(軽量サス仕様)
MM
MU
MP(エアサス仕様)



2. 点検要領

目視及びハンマーリングにより、1 項に示す部位の点検をお願いします。

2.1 ハンマーリング要領

- ・使用ハンマー例（約 200g）



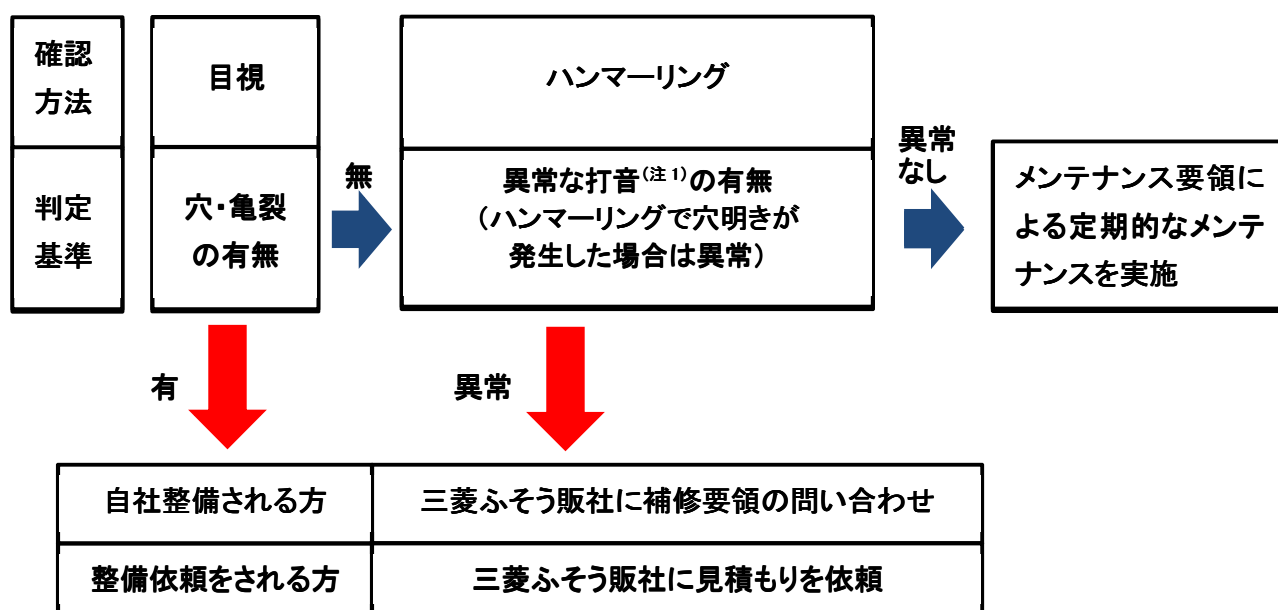
- ・ハンマーリング

点検部位詳細に示す赤塗り部（）を約 3cm 間隔でまんべんなく点検ください。
実際にハンマーリングについては、三菱ふそうトラック・バス（株）のホームページに動画を掲載しておりますので同様に実施してください。

http://www.mitsubishi-fuso.com/jp/information/bus_underfloor/index.html

2.2 判定要領

腐食による異常有無の点検を下記のフローに沿って実施をお願いします。



(注 1)異常な打音

- ・透明な金属音ではなく、こもった鈍い音

実際にハンマーリングした音についても、三菱ふそうトラック・バス（株）のホームページ動画を参照ください。

http://www.mitsubishi-fuso.com/jp/information/bus_underfloor/index.html